

# 高津川 だより

## 巻頭言／ 新年のあいさつ

地域を結ぶ登録医をご紹介します

災害対応訓練／看護研究発表会

医療現場体験セミナー／資格取得情報

季節ごとの行事・イベント／医師との面談について

外来担当一覧

－ 卷頭言 －

# 2020年新年のご挨拶

益田赤十字病院 院長 木谷 光博



新年明けましておめでとうございます。2020年・令和2年が始まりました。

昨年は、平成から令和へと御代替わりがありました。新天皇が即位されたのは5月1日です。この日は日本赤十字社の創立記念日です。また、日本赤十字社の名誉総裁は皇后陛下です。改めて皇室と赤十字のご縁の深さを感じました。この新しい時代に私たちは赤十字の基本原則（人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性）の意味を心に刻み、職員一同頑張っております。

昨年は多くの災害がありました。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。東日本大震災から9年が経ち、年々災害が大規模・深刻化しています。幸いにも、当圏域では昨年大きな災害がありませんでしたが、益田圏域の災害拠点病院として、地域の方々と協働し、防災・減災に備えたいと思います。災害救護は赤十字病院の最も大切な使命です。日本赤十字社法によって国民との約束があることを忘れてはいけません。

明るい話題としてはラグビーワールドカップの日本チーム初のベスト8でしょうか。私も、俄かラグビーファンとなっていました。ワンチームという言葉も流行語となりましたし、まずなによりひたむ

きに前進する姿が印象的でした。個人的にはオフロードパスに感動しました。自分が倒れながら次の仲間にはパスをする、仲間も倒れる仲間を信じ・サポートしながらボールをつなぐ、そしてゴールトライに結び付ける。つつい仕事・人生などと連想するのは年を取ったせいかもしれません。今は実現できないことを、次の世代が現実としてくれることを信じて、様々なことを伝えていかなければと思います。

新しい動きとして、医療従事者の働き方改革が始まっています。いままでは、医療従事者は自分のことより患者のことをまず考える、すなわち自己犠牲精神が重要とされていたと思います。働き方改革の主題は、職員の心身を含めた健康管理です。当院でも医師の勤務環境改善のため緊急時を除き医師との面談時間は平日の8時40分～17時にいたします。患者さん、ご家族の方におかれましてはご協力をお願いいたします。

当院は益田圏域の中核病院として、人口減少・高齢化が進む地域の中で、求められる医療とは何かを常に考え、提供できるよう努めます。また、他の医療機関とも協力し、圏域のすべての医療機関が存続できるように、機能分化に協力する役割を果たしたいと思えます。

新しい年が皆様にとって素晴らしい一年になりますようお祈り申し上げます。



地域  
を結ぶ

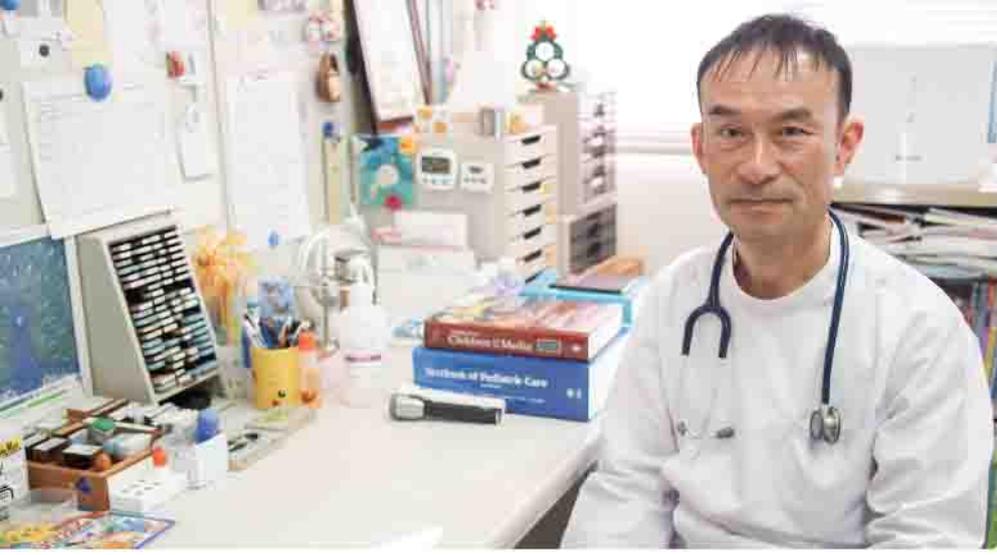
# 「登録医」をご紹介します

中島こどもクリニック 院長 中島 匡博 先生

vol.  
06

私は、地元益田市の出身で、1997年5月に、高津町の現在地に当クリニックを開院しました。

診療内容は、治療、乳幼児健診、育児相談、生活習慣病予防、予防



接種等で、園医・学校医の業務や専修学校での講義も行っています。

近年、子どもたちの外遊びが減り、体を余り動かさず、室内でゲーム機に接して過ごすことが日常的にみられるようになりました。子ども、ゲーム機やスマホ等の電子メディア（以下、メディア）接触の低年齢化と長時間化が、顕著となっております。親世代も、メディア機器の操作に気をとられている光景を目にするようになりました。

長時間メディア接触の影響として、五感を使う体験が減り、読書、運動、友達と遊ぶ時間等を失うことが認識され、内斜視等視機能や脳への影響等も指摘されています。

2016年、日本医師会・日本

小児科医会の共同制作で「遊びは子どもの主食です」と「スマホの時間 わたしは何を失うか」の啓発ポスターが公表されました(図)。

2019年5月、WHO(世界保健機関)総会で、「Gaming Disorder(ゲーム障害)」が、「ICD-11(国際疾病分類)」に正式に認定されました。

私共の取組として、2005年頃から、夜遅くまでビデオを視聴し、体調不良を訴える子どもたちが当クリニックを受診する様になり、待合室からテレビ・ビデオを撤去し、絵本を揃え、保護者への情報提供等を開始しました。2007年頃から、院外に出掛け、子どもに関する様々な機関で、子どもとメディアについて啓発を開始しました。

2008年7月、益田市で多職種による「子どもとメディア勉強会」を立ち上げ、毎月1回、情報交換を行っています(2019年12月迄に、通算138回開催)。

2008年頃からは、益田市内外の複数の学校で、メディア授業を行っています。島根県外でも、講演等の啓発活動を行っています。

メディアから離れた子どもたちが、遊び、活動できる場作りを地域・社会で考えることも重要と考えています。

子どもとメディアの啓発での多職種との顔の見える繋がりは、メディア以外の子どもへの問題への対応にも大きな力となることを実感しています。

私共微力ですが、今後も、小児科医の立場から地域医療・予防・啓発に力を尽してまいりたいと考えています。

2008年頃からは、益田市内外の複数の学校で、メディア授業を行っています。島根県外でも、講演等の啓発活動を行っています。



日本医師会・日本小児科医会  
共同制作のポスター

## 中島こどもクリニック

島根県益田市高津2丁目32番10号 ☎0856-24-8521

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:30	○	○	○	○	○	○	-
15:00~18:00	○	○	○	-	○	○	-

休診日/木曜の午後、日曜、祝祭日、年末年始、盆休



### 【登録医とは】

患者の皆様の病状にあった継続性のある医療を切れ目なく行うため、当院と医療連携している地域の医療機関の先生方のことです。

災害からのちを守り、  
被災した人々の苦痛を軽減するために  
災害救護活動を行うことは、  
日本赤十字社の使命のひとつです。  
災害発生時のために  
訓練を行い備えています。

# 災害 対応 訓練

令和元年度



12月8日(日)に災害対応訓練を行いました。

今回の訓練は、大規模な災害時に円滑に対応できるように、迅速な初動体制の確立と職員の危機管理能力の向上を目的として行いました。訓練の想定は、鹿足郡津和野町付近を震源とする震度6強地震により負傷した患者が多数来院するというものです。次々と運ばれてくる負傷者をトリアージ(負傷者の重症度に応じて治療優先度を定めること)し、重症度ごとに赤・黄・緑の各エリアへ搬送します。

2階の事務室には、災害対策本部を立ち上げ情報を収集します。PHS、衛星電話、電子カルテ等を使用して収集された情報はホワイトボードに書き出し共有し、患者の手術や入院、ドクターヘリによる転院搬送などの対応をしました。

院内からは、医師、看護師、コメディカル職員などあわせて103名が参加しました。



参加者からは、「いざ災害が起きた時、自分の部署はどう動くか、自分が出動でない想定なども考えていく必要があると思った。」「繰り返し訓練を行うことで自分の役割や課題がみえてくるので、今後も訓練をして災害時に実践できるようにしていきたい。」など感想がありました。

今回は、松江赤十字病院の佐藤先生と島根大学医学部附属病院の日下先生から講評をいただきました。また、石見高等看護学院の学生さんに負傷者役として訓練にご協力いただきました。ありがとうございました。

毎年恒例の訓練となっており、参加者が自分の役割を確認し、有事の際に備える良い機会となっています。引き続き訓練を行い、備えていきたいと思えます。



- ①② 収集した情報を共有する本部の様子
- ③④ 負傷者をすばやくトリアージします
- ⑤ トリアージ後、搬送します
- ⑥ 赤エリアは重症患者を治療しています
- ⑦ 黄エリアは中等症患者を診察しています
- ⑧ 緑エリアは軽症患者をみています

## 第48回益田赤十字病院学術発表大会 看護研究発表会

令和元年12月14日(土)に「第48回院内学術集会 看護研究発表大会」が開催されました。今回は4題の研究発表があり、日本赤十字広島看護大学 成人看護学教授 中信利恵子先生に講評をしていただきました。

看護研究とは日頃の看護の中での疑問や、看護をより良い方向に向けていくという視点で行います。研究計画書の作成から始まり、研究を実施し論文をまとめるまで、業務の合間をぬって約2年の歳月をかけ今回の研究発表に繋がりました。1題の発表ごとに参加者から活発な質疑応答がなされ、より理解を深めることができました。患者さんのために、看護の質の向上につながる研究内容でした。

今後もエビデンスに基づいた看護ケアを実践するために、論文やガイドラインにもっと触れて、自分たちの看護を見直していきたいと思います。

### 【発表演題】

- 「透析導入にむけて患者が求める情報」 宅江 愛子
- 「ゲムシタピン投与時の血管痛に対する効果的な温罨法開始時間の検討」 松井 香菜
- 「患者の経口摂取に関して看護師から高齢者家族に行う情報提供と認識の差」 齋藤 優希
- 「消化器術後の長期ドレーン留置に関する患者の思い」 細川 梨花



中信先生(中央)と発表者たち



## 医療現場

## 体験セミナー



12月24日(火)当院にて「高校生医療現場体験セミナー」を行いました。医療に興味のある生徒さんに本物の現場を体験していただくセミナーです。今回は、益田高等学校から参加いただきました。

まずは、手術室の見学です。手術室に入り、部屋の中にある機器について教わりました。手術着を着てみたり、放射線が使われる手術では、放射線を避けるために医師がプロテクターとよばれる鉛のついた服を着用することを聞き、体験しました。生徒さんは興味津々に説明を聞かれていました。

午後は、研修医の松本先生から臓器について教わりながら、当院職員の協力を得て超音波エコーの実技体験をしました。医師や看護師に直接質問したり、医療機器を触ったり、学校では学べない体験ができたのではないのでしょうか。

生徒さんから、「手術室に入れたり、血圧測定や超音波エコーの体験などとても充実したセミナーでした。」と感想をいただきました。今日のこの体験が今後役に立つものになれば幸いです。

## 受賞・資格取得情報 (令和元年6月~12月)

- 日本臨床検査士資格認定制度  
二級臨床検査士 血液学 ..... 臨床検査技師 澄川 奈月
  - 一般社団法人日本睡眠総合検診協会 CPAP療法士 ..... 看護師 野稻 守
  - 一般社団法人日本浮腫緩和療法協会 リンパ浮腫複合的治療技術者  
..... 看護師 土佐 めぐみ
- [ 認定施設 ]
- 一般社団法人日本消化器内視鏡学会 指導施設 ..... 益田赤十字病院

日々の業務と並行して個々のスキルアップのため、職員は資格取得に取り組んでいます。  
これからも患者さんに寄り添った医療を提供できるよう職員一同取り組みます。



Instagram

## 益田日赤公式Instagramを始めました!!

1月から当院Instagramアカウントが始動しました。  
今後の広報活動は、InstagramとFacebookでおこなっていきます！  
皆さんぜひ、「いいね」と「フォロー」をよろしくお願いします。



# 季節ごとの行事・イベント

## 12月

### 雪舟保育所より餅の寄贈



12月4日(水)今年も雪舟保育所の園児の皆さんよりお餅の寄贈がありました。片道1km以上の道のりを歩いて、元気に届けてくださいました。寄贈いただいたお餅は「ぜんざい」と「きなこもち」にして入院患者さんの昼食にご提供させていただきました。雪舟保育所の皆さん、本当にありがとうございました。

### 演奏家グループ結々YUIのクリスマスコンサート



12月15日(日)に演奏家グループ「結々YUI」によるクリスマスコンサートを1階玄関ロビーで開催しました。今年バイオリンとピアノの奏者の方によるデュオ演奏で、クリスマスキャロル・メドレーを披露され、大変盛り上がりました。また、来年もコンサートを開催して下さることを楽しみにしております。

## 患者さん及びご家族へのお願い

### 医師との「面談時間」について

昨今、働き方の改革が求められ、病院も医師をはじめとして医療従事者の負担軽減に取り組むことが求められています。当院も労働者である医師の長時間労働による健康への影響を考慮し、時間外・休日労働時間の削減をはじめとした勤務環境の改善に取り組んでいます。

つきましては、これら諸般の事由により、医師との面談時間を下記の通りとさせていただきます。

これからも通常診療のほか365日24時間体制で救急患者さんの受け入れを行い、安心・安全な医療を提供し続けることができるよう努力してまいります。

皆さまのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**〔面談時間〕原則、平日(月～金)8時40分から17時**

とさせていただきます。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もあります。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。

2020年1月1日  
益田赤十字病院

# 益田赤十字病院 外来担当一覧

令和2年2月1日現在

科別	診療	月	火	水	木	金	備考
内科	初診 午前	岡本栄祐 桐田 郁 (初診・総合診療)	山口祐貴 (初診・総合診療)	岡本栄祐 (初診・総合診療)	桐田 郁 (初診・総合診療)	岡本栄祐 坂本詩恵 (初診・総合診療)	予約の表示は、予約患者さまのみ
	午前	馬庭泰久 (血液・免疫)	高橋/馬庭 (血液・免疫 隔週)	馬庭泰久 (血液・免疫)	鈴木/馬庭 (血液・免疫 隔週)	馬庭泰久 (血液・免疫)	隔週の火曜日:高橋 勉 医師(島根大学医学部)
	午前	又賀建太郎 (内分泌・代謝)	—	又賀建太郎 (内分泌・代謝)	内科応援医師 (内分泌・代謝)	又賀建太郎 (内分泌・代謝)	隔週の木曜日:鈴木 律朗 医師(島根大学医学部)
	午前	坂本詩恵 (消化器)	古田晃一朗 (消化器)	天野和寿 (消化器)	古田晃一朗 (消化器)	山口祐貴 (消化器)	木曜日(内分泌・代謝):竹谷 海 医師(島根大学医学部) 又賀 建太郎
	午前	山崎整児 (呼吸器) <b>予約</b>	—	山崎整児 (呼吸器) <b>予約</b>	—	山崎整児 (呼吸器) <b>予約</b>	
循環器科	午前	美濃地忠彦	内田利彦		美濃地忠彦	坂本考弘	心カテ日:月~金曜日
	午前	坂本考弘	黒田紘章	手術日のため 休診	黒田紘章	内田利彦	ペースメーカー外来:第1木曜日(予約)
	午前	—	—		ペースメーカー 外来 <b>予約</b>	—	休診日の対応:救急車受入・救急紹介のみ
脳神経内科	初診	木谷光博		有竹 洵	松井龍吉	中川知憲	もの忘れ外来:水曜日 14時~(予約)
	再診		休診	木谷光博			
	紹介 午後	木谷光博 <b>予約</b>		もの忘れ外来 <b>予約</b>	—	—	休診日の対応:救急車受入・救急紹介のみ
小児科	午前	中島香苗	三浦 勤	中島香苗	三浦 勤	三浦 勤	※完全予約制(但し、1ヶ月健診、3ヶ月未満の乳児を除く)
	午前	田部有香	中島香苗	田部有香	田部有香	中島香苗	午前、午後ともに初診は紹介患者さまのみ
	午後	予防接種	予防接種	乳児健診	乳児健診	予防接種	神経発達外来:島根大学応援医師 第2水曜日(予約)
	午後	—	—	神経発達外来 <b>予約</b>	循環器外来 <b>予約</b>	—	循環器外来:第4木曜日午後(予約)
外科	初診 紹介	塩田撰成	黒田博彦		三浦義夫	服部晋司	手術日:月・水・金曜日
	再診	三浦義夫	服部晋司	手術日のため 休診	塩田撰成	黒田博彦	緩和ケア外来:月曜日午後(予約) 乳腺外来:火曜日 13時~(予約)
	午後	緩和ケア外来 <b>予約</b>	宮崎佳子		—	セカンド <b>予約</b> オビニオン外来	セカンドオピニオン外来:第1金曜日(予約) 田島 義証 医師(島根大学医学部消化器・総合外科教授)
	午後	—	乳腺外来 <b>予約</b>		—	—	休診日の対応:救急車受入・救急紹介のみ
脳神経外科	午前			機能的脳神経外科 専門外来 <b>完全予約制</b>	石原秀行		第1・3・5水曜日:石原 秀行 医師(山口大学 脳神経外科講師)
	午後	休診	休診	井本浩哉	/ 岡 史朗	休診	第2・4木曜日:岡 史朗 医師(山口大学 脳神経外科助教) 機能的脳神経外科専門外来:第3水曜日(完全予約制) 井本 浩哉 医師(山口大学 脳神経外科助教)
整形外科	初診 紹介	大塚哲也		米井 徹		吉田匡希	初診は紹介患者さまのみ
	午前	河野龍之助	手術日のため 休診	大塚哲也	手術日のため 休診	—	手術日:火・木・金(午後)曜日 検査日:月・水・金曜日
	午前	吉田匡希		横川 敬		米井 徹	休診日の対応:救急車受入・救急紹介のみ
皮膚科	午前	休診	林 忍	大学医師	休診	林 忍	初診は紹介患者さまのみ
泌尿器科	初診 紹介	青木明彦	原 貴彦	青木明彦	手術日のため 休診	永田雄大	手術日:火曜日午後・木曜日終日 CAPD外来:月曜日 午後
	再診	永田雄大	青木明彦	原 貴彦		青木明彦	休診日の対応:救急車受入・救急紹介のみ
産婦人科	1診	森山昌之	片桐敦子	片桐敦子	森山昌之	片桐 浩	※完全予約制 予約電話受付:平日の14時~16時
	2診	片桐 浩	片桐 浩	森山昌之	片桐敦子	森山昌之	
	午後	—	—	手術 <b>予約</b> マタニティクラス	健診 <b>予約</b>	手術	予約午後診療:14時~15時(月・木)
耳鼻いんこう科	午前	休診	休診	休診	大学医師	休診	紹介患者さまのみ(受付:8時~11時)
眼科	午前	大平明弘	大平明弘	大平明弘	高井保幸		初診は眼科医・眼科医からの 紹介患者さまのみ受付
	午後	大平明弘 (16時まで)	大平明弘 (16時まで)	大平明弘 (12時30分まで)	手術 (第1・3・5木曜日)	休診	
放射線科	午前	棕本英光	田中翔大	田中翔大	田中翔大 <b>予約</b> 放射線治療外来	応援医師 <b>予約</b> 放射線治療外来	院外検査:月~金曜日(予約) アンギオ日:火・金曜日(午後) 放射線治療外来:島根大学応援医師(専門医) 予約/木曜日 第1・3・5週 13:00~15:00、金曜日 第2・4週 9:00~15:00
麻酔科	午前	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	
歯科口腔 外科	初診 紹介			手術日のため 救急紹介のみ			初診は紹介患者さまのみ 手術日:月・水曜日
	再診	市山友子	市山友子	腫瘍外来 <b>予約</b>	市山友子	市山友子	腫瘍外来 第1水曜日:菅野貴浩(島根大学医学部歯科口腔外科 准教授)

お問い合わせ先 / 益田赤十字病院 地域医療連携係 〒698-8501 島根県益田市乙吉町イ103番地1

TEL.0856-22-1480(代) FAX.0856-32-3314